

**第 2 期八戸市次世代育成支援行動計画後期計画 令和 3 年度実施状況に関する  
質問・意見に対する回答**

<b>事業番号</b> 1	<b>事業・取組名</b> 子育て世代包括支援センター事業
<b>事業番号</b> 2	<b>事業・取組名</b> 健康教育
<b>事業番号</b> 3	<b>事業・取組名</b> 健康相談
<b>事業番号</b> 4	<b>事業・取組名</b> 健康診査
<b>質問</b>	<p>・各種事業が、複数回実施中止となっています。実施中止となったことで、子どもの発達や親のその後の健康状態や心の状態に問題が生じたケースはないのでしょうか？問題が何もなかったのであれば、この事業そのものの必要性、あり方について議論する必要があると思います。また、問題があったのであれば、実施できない場合の代替案について検討していく必要があると考えます。</p>
<b>回答</b>	<p><b>担当課：すくすく親子健康課</b></p> <p>令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点や市保健所としてのコロナ体制の強化などから、母子保健事業の実施について、幾度となく延期や中止の判断をせざる負えない状況になった経緯がありますが、次のとおり対応していました。</p> <p>1 事業の子育て世代包括支援センター事業の妊産婦交流会は、電話等の個別対応とした。</p> <p>2 事業の健康教育は、両親学級、離乳食教室とも希望者に資料を送付し、個別対応とした。</p> <p>3 事業の健康相談は、赤ちゃん・よちよち健康相談、2～3 歳児発達相談、3～5 歳児発達相談、療育相談は中止となったが、希望者には個別での相談支援を行っていた。</p> <p>以上のように、事業の実施はできなかったが、継続して支援していたケースなどは電話で状況を把握するなど、随時の相談には対応しておりました。</p>